

1 公の施設名

鳥取市青谷町いかり原牧場

2 指定管理期間

平成31年4月1日から平成36年3月31日まで（5年間）

3 指定管理者候補者として選定された団体

（住所） 鳥取市行徳一丁目103番地

（団体名） 鳥取いなば農業協同組合

（代表者名） 代表理事組合長 谷口 節次

4 選定された団体が提案した事業内容

- ・今年度建立した牛舎と一体的に管理していく。
- ・JAの内部組織としていかり原牧場利用組合を設立し、牧場内での肥育牛の管理する者に加えて組合員を募り、いかり原牧場の管理運営を行う。
- ・いかり原牧場利用組合を畜産農家で組織しているため、牛の状態の観察ができ、放牧の知識を有する組合員により安全な管理を行うことができる。
- ・各地区の生産部等にいかり原牧場利用組合の取組み内容を説明し、いかり原牧場の利用推進を図る。
- ・いかり原牧場利用組合の定期的な検討会を行い、管理運営に対する問題点を把握し発展的な運営を心がける。

5 選定の理由

1. 本施設は、「鳥取市公の施設に係る指定管理者の指定等に関する事務取扱要綱」第4-1-(2)特に専門的な事業を行い、事業に係るノウハウや人材のネットワークが、相当程度蓄積されている施設に該当し、公募によらないで指定管理者候補者の選考を行いました。
2. 提案内容を項目に照らし審議した結果、評価基準を満たしており、事業に係る高い知識・技術・専門性を有する団体の事業の遂行能力及び「放牧地の回転を早くして草がなくなる状態を維持し、牛がワラビを食べない環境を構築する」という施設の課題解決策が評価された「鳥取いなば農業協同組合」を指定管理者候補者として選定するものです。

6 選考を行った委員会

鳥取市農林水産部指定管理者選考委員会

7 配点

評価項目	配点
1 施設目的の理解度、管理運営に対する意欲	10点
2 提供サービス水準	10点×2
3 施設の維持・管理水準	10点
4 コストの縮減効果	10点
5 施設運営の安定性	10点
6 地域及び市民に対する貢献	10点×2
7 事業の遂行能力	10点
8 事業収支計画の安定性	10点
配点合計	100点

8 評価点

選考委員会委員が申請団体からの申請書類、提案説明、質疑応答をもとに審査し、評価しました。

団体名	評価項目	選考委員会委員						得点合計
		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	
鳥取いなば農業 協同組合	施設目的の理解度、管理運営に対する意欲	5	6	5	7	6	6	290
	提供サービスの水準	8	10	8	10	10	8	
	施設の維持・管理水準	4	4	4	7	4	4	
	コストの縮減効果	5	4	4	6	5	5	
	施設運営の安定性	4	4	4	5	4	5	
	地域及び市民に対する貢献	10	8	8	12	10	8	
	事業の遂行能力	5	5	6	7	5	5	
	事業収支計画の安定性	5	5	3	6	5	6	
	計	46	46	42	60	49	47	

9 問い合わせ先

鳥取市農林水産部農業振興課

電話番号 (0857) 20-3232